

第17回 理事会議事録

開催日時 平成15年12月18日（木） 13時30分～16時30分

開催場所 ちよだボランティアセンター

出席者 理事―柏木 寛、村瀬 禎男、古川 弘康、新家 彦司、黒山 昭宣
（欠席 理事―細谷 武男、 監事―小泉鐵夫）

開会（13時30分）

1、出席者及び議事録署名人の確認

出席者は上記通り。理事6名中5名出席。

議事録署名人に新家、黒山両理事を指名した。

2、第16回理事会議事録の確認

内容再確認の上異議無く承認された。

3、理事長挨拶

最近読んだ書物 養老 猛著「ばかの壁」「まともな人」

著者は現代日本でも有数の教養人らしく多くの問題点を提示示唆している。

前回の理事会の挨拶でも提議しておいたが、例えば①地球温暖化は政治問題か、科学の問題か。②禁煙問題はどうか。③長野県知事の脱ダム宣言を追って行くと有益なダムは官でなく民なら建設可能か。等問題解決の中で判断基準が政治か科学か葛藤を伴うテーマが多く存在する。

これらの問題解決の為にSEFの力が発揮出来無いか考えて頂きたい。

4、審議事項

（1）SEFの今後の在り方

前回に続き継続討議した。

問題提議として

①当初計画での柱のひとつであるエンジ業務人材派遣はニーズ変化によりSEFが入り込めない状況。

②JICAも同様。

③SEF理事は高齢に付き現役人材との接点が稀薄化している。等

今後の方向を探るヒントとして以下の様な意見が出された。

①若手OBの勧誘

- ②大学・企業・各種協会OB会（シニア会）との連携
- ③TLO・大学との連携
- ④行政・新聞社との連携
- ⑤サロンの充実 等

これら意見を含め来年度事業計画に織り込めるように1～3月度理事会で継続討議することとした。

5、報告事項

（1）事業計画取進め状況

①月島機械第3回DR（古川理事担当）

第3回食品設備関係DRを11月4日に引き続き12月19日に実施予定。古川理事並びに味の素OBの富長氏で対応する。

②JICAへの協力（村瀬副理事長担当）

前回理事会で報告したがSEFへのニーズは少なく当面期待薄。

③会員勧誘（新家理事）

環境設備関連で機械系技術者複数名の会員勧誘を考えている。

④「フレッシュ60」調査（黒山理事）

三菱化学の孫会社で東京中小企業投資育成（株）が40%株主。

11月28日鹿島本社小林社長訪問。今後の相互情報交換を約束。

早速人材照会（高圧ガス製造保安責任者）があったが今回は対応出来なかった。

⑤サロン関係（村瀬副理事長）

サロン充実を図るべく段取りしている。当面の予定は次の通り。

12月18日（木） シンガポール事情（井上誠一氏—元千代田シンガポール社長）

1月23日（金） 東洋史観（鵜田正春氏—元IMB専務・青山大学教授）

2月27日（金） TLO事情（中島正人氏—慶応大学教授）

6、その他

（1）次回理事会

平成16年1月23日（木） 13時30分開催予定

閉会（16時30分）

以上

上記議事の経過と要旨を明確にする為に議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名捺印する。

平成15年12月18日

シニアエキスパートフォーラム 第17回理事会

議 長

印

署名人

印

署名人

印